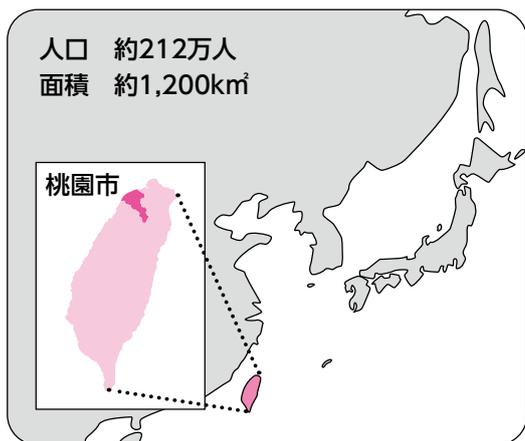




左から^{ユウ}桃園市副市長、小泉市長、夏目^{シヨウ}成田国際空港社長と蕭^{シヨウ}桃園国際空港総経理



友好都市締結

台湾・桃園市と固い絆

9/16

本市と桃園市は、平成27年9月に桃園市長が本市を表敬訪問したことを契機に、本年2月には桃園市で開催された「2016台湾ランタンフェスティバルin桃園」に招待され、会場で成田の山車を曳き廻すなど、交流を重ねてきました。桃園市は、台湾の空の玄関口である台湾桃園国際空港と台湾有数の工業地帯を擁する国際都市です。同日は成田国際空港と桃園国際空港の姉妹空港覚書も取り交わされました。今後、観光・教育・文化・スポーツ・経済など幅広い分野での交流を推進することで、相互理解と友好を深め、両市がさらに発展していくことが期待されます。

国際交流協会30周年

記念式典と講演会を開催

9/3

友好・姉妹都市との交流事業や、さまざまな国の伝統や文化を楽しめるイベントを開催している成田市国際交流協会。その創立30周年を記念して、式典と講演会がスカイタウンホールで行われました。式典では30年の歩みが写真で紹介され、協会の発展に尽力した歴代の理事長が表彰されました。続く講演会の講師は、日本人とアメリカ人のお笑いコンビ・パクションマックン。「こんにちはと声を掛けることが第一歩」など、国際交流のこつをユーモアを交えて話しました。



会場全体を巻き込んで盛り上がる



露店が立ち並ぶ境内

御待夜祭

多くの人でにぎわって

9/3

宗吾霊堂の例大祭「御待夜祭」が行われました。御待夜祭は、義民・佐倉惣五郎の命日にちなんで行われる祭りです。宗吾霊堂周辺では威勢のいい掛け声やお囃子の音色に合わせて、屋台が曳き廻されました。また、たくさんの露店が立ち並び、多くの家族連れや子どもたちが訪れた境内は、活気に包まれていました。

B&Gカヌー体験会

プールに笑顔と水しぶき

9/4

カヌー体験を通して、子どもたちに水辺で遊ぶ楽しさや安全に遊ぶための知識を養ってもらおうと「B&Gカヌー体験会」が中台運動公園水泳プールで行われました。子どもたちは講師から、水上でのバランスの取り方やパドルの持ち方などを教わると、早速カヌーに乗り込みました。また、ボードに立ってこぐ「スタンドアップパドル」にも挑戦し、バランスを上手に取りながら、水上を進みました。



パドルの向きに気を付けながら



指先に神経を集中させて

陶芸教室

世界に一つだけの作品

9/4

陶芸の基本的な工程を体験する「陶芸教室」が中郷公民館で行われました。この教室は全6回で、今回はその3回目。前回までに土をこねて形作った湯飲み茶わんなどの底の形を整えました。また、電動ろくろで別の作品作りにも挑戦しました。初めて電動ろくろを体験した参加者の一人は「少しの力の加減で形が変わることに陶芸の難しさとお深さを感じます」と語っていました。

ミニバスケットボール交流大会

コートに輝く選手のプレー

9/10

市内外から男女各8チームが集まり、「成田市近隣スポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会」が市体育館で開催されました。選手は普段の練習で培った技術とチームワークを発揮。懸命に戦う姿に観客席からは大きな声援が送られました。結果は、男女共に成田市のジュニア・ファイブが全試合で20点以上の大差をつける強さを見せ、優勝しました。



得点をかけたせめぎ合い